

公益社団法人日本技術士会 CPD行事 報告書

開始日時	平成30年4月21日(土)	14時00分
終了日時	平成30年4月21日(土)	16時05分
名称	第59回CPD科学技術講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市ビジネス支援センター きぼーる 15階 多目的室 (千葉市中央区中央4-5-1)	
行事内容	挨拶(主催者側 代表) 講演「巨大地震発生短期予測の可能性追求ー地象天気予報を目指してー」 講師:服部 克己 氏 千葉大学大学院理学研究院 教授	
参加人数	46名	

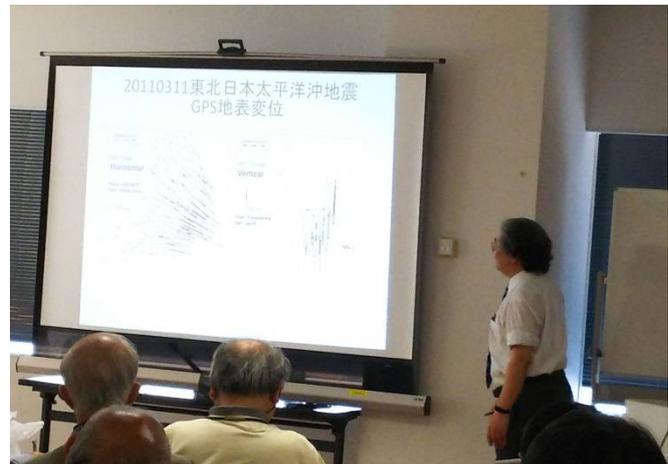
講演概要:GPSを用いた中国・インドおよび日本の地殻変動と地震発生とが密接に関係している。GPSなどの力学的手法では、火山活動には有効であるが地震の前兆現象の検知は難しい。地震や火山活動などの地殻活動に先行する電磁気現象の観測例が世界各地で報告され、電磁気現象の発生機構を解明し、地殻活動監視システム(地象天気予報)の実現を目指す研究が進んでいる。本講演では過去の地震発生前のGIM-TEC異常の観測と地震発生とが相関があり、千葉大学では、0.01Hzのような超低周波 ultra low frequency(ULF)電磁放射を磁場センサーで検出し、地震発生の1時間前に予測可能を目標にして研究活動されている。

副支部長挨拶

講師



講演の様子



講演の様子

